

小 3

受講科目 1 科目受講 国語 または 算数
 2 科目受講 国語 + 算数

授業時間数 国語： 50 分×6 日間
 算数： 50 分×6 日間

●4/2は学力テスト

授業内容	身につく学力
国語 蜘蛛の糸	
芥川龍之介の有名な作品を扱います。物語を正しく読むために、声を出しながら読む練習をしていきます。また、物語の展開がどうなっていくのかを、細かい表現や描写に注目しながら想像します。ストーリーの面白さだけでなく、自分で想像しながら本を読むことの楽しさを実感していきましょう。	<ul style="list-style-type: none">●文章を正しく読む●物語の展開を想像しながら読む
算数 時刻と時間/数当てゲーム	
人間の生活において密接な関係にある「時間」の計算について学び、日本と世界の標準時と時差についても考えます。講習後半は数当てゲームで遊びながら思考力を養成します。	<ul style="list-style-type: none">●かけ算に対する深い理解●論理的思考力、場合分け能力

小 4

受講科目

- 1 科目受講 HS または NS または EE
 2 科目受講 HS+NS または HS+EE または NS+EE
 3 科目受講 HS+NS+EE

授業時間数

- ヒューマンサイエンス(HS) : 50分×6日間
 ナチュラルサイエンス(NS) : 50分×6日間
 エレメンタリーイングリッシュ (EE) : 60分×4日間

●4/2は学力テスト

授業内容	身につく学力
ヒューマンサイエンス 言葉の魔術師修行 ～詩・俳句を味わう～	
詩や俳句を使って、イメージング力を磨きます。作品の中に詠まれている風景や、作者の気持ち、気温や匂いなどをイメージする遊びを一緒に楽しみましょう。自分のイメージを正確に表現する言葉選び、言葉の配置について学び、自分の思い通りの詩を書くことにもチャレンジします。	<ul style="list-style-type: none"> ●詩や俳句に込められた情景をリアルに想像する力 ●言葉の持つイメージを最大限に活かして文を創作する力
ナチュラルサイエンス 図形をキレイに描くワザとは	
例えば立方体やピラミッドをカッコよく描くにはどうすればよいでしょうか？実はちょっとしたコツをつかむと、フリーハンドで図形を描くときの正確さがグッと上がるんです。講習ではさらにコンパスを使っていろいろな面白い図形作成に挑戦します。楽しく図形のセンスをアップさせましょう。	<ul style="list-style-type: none"> ●図形を感覚的につかむことと、理屈を踏まえることの両方の力 ●図形の対称性や角度のイメージをつかむ力
エレメンタリーイングリッシュ(ベーシッククラス)	
「マヨネーズの正しい発音を知っていますか？」 ～ 外来語に見る日本人の間違った発音～	
私たちの周りには外来語があふれていますが、そのほとんどが実は英語ではないことを知っていますか？講習では、英語圏から入ってきた外来語をピックアップして正しい発音を学びます。英語の歌も歌ってみましょう。	<ul style="list-style-type: none"> ●強弱のリズムをつけた、通じる英語を発音できる力

小5

受講科目

- 1 科目受講 HS または NS または EE
- 2 科目受講 HS+NS または HS+EE または NS+EE
- 3 科目受講 HS+NS+EE

授業時間数

- ヒューマンサイエンス(HS) : 50分×6日間
- ナチュラルサイエンス(NS) : 50分×6日間
- エレメンタリーイングリッシュ(EI) : 60分×4日間

●4/2は学力テスト

授業内容	身につく学力
ヒューマンサイエンス 科学が世界を変えた瞬間！ ～伝記『アインシュタイン』～	
アインシュタインの伝記を読みながら、科学者の視点や考え方を追体験します。相対性理論、特殊相対性理論とはどういうものなのか、またこの理論によって考えられる未来の可能性を探ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●論理的な読解手法 ●他分野どうしをつなげて考える力
ナチュラルサイエンス 体積を測ろう	
身の回りにある物の大きさはどのように測ったらよいでしょうか。そのための工夫と体積・容積の概念を学びます。同時に、そのために必要な小数のかけ算・割り算の方法も習得します。	<ul style="list-style-type: none"> ●立体の体積についての根本理解 ●小数の計算技術の習得
エレメンタリーイングリッシュ(プライマリークラス) アルファベットが持つ2つの音	
アルファベットにはそれぞれ「名前読み」と「音読み」があります。「音読み」を学ぶことによって文字と音が一致します。多くの英単語を発音してリズムも学びましょう。 「名前読み」: "エイ、ビー、スリー..."という読み方 「音読み」: "apple, map, cat"の時の"a"の読み方, bat, big"の時の"b"の読み方	<ul style="list-style-type: none"> ●初めて見る単語でも、発音が予測できる力 ●英和辞典を他人に頼らず、自分一人で引くことができる

小 6

受講科目

- 1 科目受講 HS または NS または EE
 2 科目受講 HS+NS または HS+EE または NS+EE
 3 科目受講 HS+NS+EE

授業時間数

- ヒューマンサイエンス(HS) : 50分×6日間
 ナチュラルサイエンス(NS) : 50分×6日間
 エレメンタリーイングリッシュ(EE) : 60分×4日間

授業内容	身につく学力
ヒューマンサイエンス 環境問題を考えよう	
国際社会での環境問題に対する考え方や取り組みについて学び、どうやって解決していくべきかを考えます。環境問題に関する資料を通じて、情報の読みとり方や比較の仕方についても学びます。何か画期的な問題解決方法はないか、新たな視点で一緒に考えてみましょう。	<ul style="list-style-type: none"> ●情報の整理と読み取り ●論理的思考力
ナチュラルサイエンス ナスカにならえ ～相似の基礎～	
ペルーにある有名なナスカの地上絵。あのような大きな絵をどうやってバランス良く描くことができたと思いますか？実は図形のある性質を利用して描いたと言われているのです。その便利なもの＝「相似の性質」を学び、身近にあるいろいろな図形の問題を解決していきましょう。	<ul style="list-style-type: none"> ●中学生以降にとっても大切になる相似の基礎概念の理解 ●相似の性質を様々なものへ利用する応用力
エレメンタリーイングリッシュ(プライマリークラス) アルファベットが持つ2つの音	
アルファベットにはそれぞれ「名前読み」と「音読み」があります。音読みを学ぶことによって文字と音が一致します。多くの英単語を発音してリズムも学びましょう。 「名前読み」：“エイ、ビー、スィー…”という読み方 「音読み」：“apple, map, cat”の時の“a”の読み方, bat, big”の時の“b”の読み方	<ul style="list-style-type: none"> ●初めて見る単語でも、発音が予測できる力 ●英和辞典を他人に頼らず、自分一人で引くことができる
エレメンタリーイングリッシュ(アドバンスクラス) 洋書で動詞を学ぼう♪	
洋書『MICKEY and FRIENDS』を使って、be 動詞・一般動詞の使い方を確認します。その上で5文型に関する知識を習得し、英文を自由自在に作る英語力の習得を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ●be 動詞・一般動詞の知識を構築 ●5 文型を理解し、英文を自在に作ることができる